

# 福井駅前で越前水仙の試験販売を行いました！ (越前水仙 Reborn プロジェクト)

## 試験販売の概要

福井市では越前地区を中心に、鷹巣地区や清水地区で越前水仙の栽培が行われており、水仙は古くからお正月に飾る花として親しまれてきました。そのため、「正月花」のイメージが強く根付き、年末以外は購入しないという方が多い一方で、水仙を買える場所がないという問い合わせも寄せられており、実情は不透明となっています。

そこで、市内における水仙の需要を正確に把握するため、人が多く行き交う福井駅前で、令和4年度に整備した水仙畑や、農家の方が収穫した水仙の試験販売を行いました。また、水仙の新規用途の提案として、他の花と水仙を組み合わせた花束や、葉をつけない花軸のみの水仙を使用したスタンディングブーケの販売も行いました。



### ◀市場の出荷規格に沿った水仙

全体の出荷量のうち、約7割が関西方面の市場に行き、主に生け花用として利用されています。

## 試験販売の内容

開催日時：(1)令和4年12月3日(土) ~ 令和4年12月19日(月)  
(2)令和5年1月12日(木) ~ 令和5年1月23日(金)  
午前11時00分~午後18時00分まで(定休日：毎週火曜日)  
(12月3日のみ、午前10時から販売を開始します。)

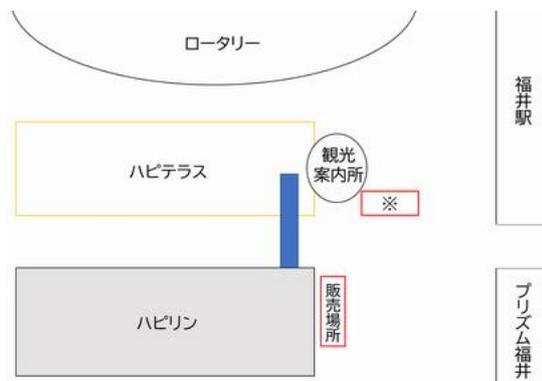
販売場所：はな里 ハピリン店内 (福井市中央1丁目2-1)

※12月3日のみ、規模を拡大して実施。

販売品：越前水仙の切花、他の花と組み合わせた花束、スタンディングブーケ



はな里 ハピリン店



販売場所

## 試験販売の様子

令和4年12月3日土曜日から、1回目の試験販売を実施しました。当日は天気にも恵まれ、ハピテラスでは「幸せもちもち満腹祭」も開催されており、駅前には多くの方が訪れていました。そんな中、大変ありがたいことに、販売ブースを訪れて商品を見ていただき、購入した方もいらっしゃいました。

令和5年1月12日から2回目の試験販売でも、多くの方に訪れていただきました。アンケート調査にご協力いただいた皆様におかれましては、本当にありがとうございました。試験販売の結果は農家の皆さん等の共有し、今後の水仙の振興に活かしていきます。



